

## 再評価結果（令和6年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課  
担当課長名：伊藤 高

事業名	空港・港湾等アクセス道路 主要地方道 防府環状線 牟礼工区	事業区分	地方道	事業主体	山口県
起終点	自：山口県防府市牟礼柳 至：山口県防府市牟礼			延長	0.6km
事業概要					
<p>主要地方道防府環状線は、防府市街地の外環を形成する主要幹線道路であり、重要港湾三田尻中関港や臨海部の工業地域へのアクセス道路として重要な役割を担っている。</p> <p>当該区間の整備を行うことにより、高速インターチェンジや重要港湾三田尻中関港などの広域交流拠点へのアクセス性の向上、防府市街地における交通渋滞の緩和、地域住民の安全で円滑な交通の確保を図ることを目的としている。</p>					
H26年度事業化	H22年度都市計画決定	H27年度用地着手	H30年度工事着手		
全体事業費	約16億円	事業進捗率	約68%	供用済延長	— km
計画交通量	8,200台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 2.2	総費用 (残事業)/(事業全体) 3.3/16億円 事業費：2.9/15億円 維持管理費：0.41/0.41億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 35/35億円 走行時間短縮便益：29/29億円 走行経費減少便益：4.7/4.7億円 交通事故減少便益：0.62/0.62億円	基準年 令和5年	
	(残事業) 10.4				
感度分析の結果					
<p>(事業全体) 交通量：B/C=2.0~2.3 (交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=9.8~11.1 (交通量±10%)                  事業費：B/C=2.1~2.2 (事業費±10%) 事業費：B/C=9.6~11.5 (事業費±10%)                  事業期間：B/C=2.1~2.2 (事業期間±20%) 事業期間：B/C=10.1~10.4 (事業期間±20%)</p>					
事業の効果等					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域間の移動時間が短縮されるとともに、定時性や安定した走行が確保される。</li> <li>・周辺道路の渋滞緩和により、円滑な交通が確保される。</li> <li>・歩道の整備により歩行者や自転車利用者の安全性が確保される。</li> </ul>					
関係する地方公共団体等の意見					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該道路は、「防府市都市計画マスタープラン（平成30年度から令和20年度）」に、産業活動や物流の効率化に寄与する道路として位置づけられているとともに、防府市や防府商工会議所から早期整備の要望がある。</li> <li>・地元住民は事業に協力的であり、事業推進にあたっての協力体制が整っている。</li> </ul>					
事業評価監視委員会の意見					
事業継続を妥当と認める。					
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画道路環状一号線（牟礼柳地内から沖今宿二丁目地内）が平成31年2月に供用開始。</li> <li>・佐波川右岸地域への広域防災広場の整備や消防署東出張所の隣接地への移転が予定されている。</li> </ul>					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
用地取得率100%、事業進捗率約68%					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
早期完了を目指し、工事を推進していく。					
施設の構造や工法の変更等					
発生土の現場内流用や他工事からの盛土材流用を積極的に行いコスト削減を図る。					
対応方針					
事業継続					
対応方針決定の理由					
事業の必要性、費用対効果等を勘案し、事業を継続する必要があるため。					

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価値を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。